

(6) 一般行政職職員の級別職員数の状況

(平成 28 年 4 月 1 日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1 級	主事、技師	36 人	19.6%
2 級	主事、技師	33 人	17.9%
3 級	主査	38 人	20.7%
4 級	主任	12 人	6.5%
5 級	課長補佐	35 人	19.0%
6 級	課長、参事	20 人	10.9%
7 級	部長、理事	10 人	5.4%
計		184 人	100%

3 職員の勤務条件の状況

(1) 勤務時間の状況 (平成 28 年度)

勤務時間	8:30 ~ 17:15
休憩時間	12:00 ~ 13:00

(2) 休暇の内容

	内 容
年次休暇	1 年につき最高 20 日間。20 日以内で残日数を翌年に繰り越せます。
病欠休暇	負傷や疾病のため勤務できない場合、医師の証明で認められる休暇です。
特別休暇	結婚や忌引、出産などの特別な事由により認められる休暇です。
介護休暇	家族などを介護をする必要がある場合に認められる無給休暇です。

※ 平成 27 年の年次休暇の平均取得日数は、6.9 日でした。

5 職員の研修の状況

平成 27 年度の職員の研修は、福井県自治研修所での階層別研修や専門研修に延べ 127 人を、全国市町村国際文化研修所等での研修に 44 人を派遣しました。

6 職員の福祉および利益の保護の状況

(1) 福利厚生制度の状況

地方公共団体は、職員の保健、元気回復その他福利厚生事業に関する事項について計画を立て、実施するよう地方公務員法第 42 条に定められています。本市では、職員の福利厚生事業として、生活習慣病予防検診やがん検診のほか、人間ドックの助成などの健康管理事業を実施しています。

また、市が行うべき福利厚生事業の一部を、職員の互助組織である「あわらし市職員互助会」が代行し、都市職員体育大会助成や元気回復事業などを行っています。このほか、冠婚葬祭に際しての給付なども行っています。

(2) 公務災害補償制度の状況

職員の公務上の災害に対する補償は、地方公務員災害補償基金福井県支部への加入により、実施しています。

平成 27 年度は、公務上のけがによる災害の申請が 1 件ありました。

(7) 特別職の給料、報酬などの状況

(平成 28 年 4 月 1 日現在)

	給料・報酬月額	期末手当 (H27 支給割合)
市長	890,000 円	
副市長	700,000 円	6 月期 1.475 月
議長	440,000 円	12 月期 1.675 月
副議長	370,000 円	計 3.15 月
議員	350,000 円	

4 職員の分限および懲戒処分の状況

(1) 分限処分の状況

分限処分は、職員が心身の故障などにより、その職責を十分に果たすことができない場合に、本人の意に反して行う不利益処分のことです。

処分の内容	降給	休職	降任	免職
処分者数	0 人	0 人	0 人	0 人

(2) 懲戒処分の状況

懲戒処分は、職務上の義務違反などに対して行う制裁措置のことです。

処分の内容	戒告	減給	停職	免職
処分者数	2 人	1 人	0 人	0 人

①平成 27 年度の各種検診の受診状況

	一般健康診断	人間ドック	がん検診
受診者数	372 人	51 人	延べ 445 人
費用	1,884 千円	542 千円	786 千円

②平成 27 年度のあわらし市職員互助会の決算状況

収入総額	2,074 千円
公費負担額	0 千円
会費	1,727 千円
繰越金など	347 千円
支出総額	1,585 千円
都市職員体育大会助成	73 千円
元気回復事業	692 千円
慶弔給付など	820 千円

※ 会員数：349 人 (平成 28 年 3 月 31 日現在)

※ 公費負担は、平成 27 年度に廃止しました。



「あわらし市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」の規定により、平成 27 年度の市職員の給与や勤務時間、その他の勤務条件など、人事行政の概要を公表します。

なお、市のホームページには、さらに詳しい内容を掲載しています。

問合せ 総務課 人事G ☎ 73-8002

1 職員数の状況

(1) 職員定数の適正化への取り組み

市では、行政のスリム化と人件費の削減を進めてきました。合併当初 398 人であった職員数は、現在は 270 人となりました。福井国体開催準備や新幹線整備に関する事務事業を始め、先々の行政需要を見込みながら、今後も適正な職員数の維持に努めます。

(2) 採用者数および退職者数の状況

	退職者数		採用者数
	H27.4.1~H28.3.30	H28.3.31	H28.4.1
一般行政職員	1 人	7 人	9 人
保育職員		3 人	3 人
技能労務職員		6 人	
任期付職員			6 人
計	1 人	16 人	18 人

(3) 部門別職員数の状況 (各年度 4 月 1 日現在)

	H25	H26	H27	H28	増減 (対 H27)
一般行政部門	187 人	188 人	194 人	198 人	+ 4
特別行政部門	69 人	65 人	59 人	56 人	△ 3
公営企業等会計部門	17 人	17 人	17 人	16 人	△ 1
計	273 人	270 人	270 人	270 人	0

※ 特別行政部門は、教育委員会事務局に属する職員数です。

※ 公営企業等会計部門は、上下水道事業や国民健康保険事業などの職員数です。

2 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況 (平成 27 年度普通会計決算)

歳出決算額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
14,337,305 千円	2,074,459 千円	14.5%

※ 人件費には、市長や議員などの特別職に支給した給料や報酬なども含まれます。

(2) 職員給与費の状況 (平成 27 年度普通会計決算)

給料	職員手当	期末・勤勉手当	計	1 人当たり給与
905,021 千円	92,446 千円	336,577 千円	1,334,044 千円	5,336 千円

※ 職員手当には、退職手当を含みません。

(3) 一般行政職職員の平均年齢、平均給料月額などの状況 (平成 28 年 4 月 1 日現在)

	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額 (国ベース)
あわらし市	42.1 歳	303,557 円	323,154 円
国	43.6 歳	331,816 円	410,984 円

※ 平均給与月額 (国ベース) は、給料月額に毎月支払われる扶養手当や住居手当などを加え、国と同じ条件で再計算した額です。

(4) 一般行政職職員の初任給の状況

(平成 28 年 4 月 1 日現在)

	大学卒	高校卒
あわらし市	176,700 円	144,600 円
国	(I 種) 190,200 円 (II 種) 176,700 円	144,600 円

(5) 職員手当の状況

①期末・勤勉手当 (平成 27 年度支給割合)

	6 月期	12 月期	計
期末手当	1.225 月	1.375 月	2.60 月
勤勉手当	0.75 月	0.85 月	1.60 月
計	1.975 月	2.225 月	4.20 月

※ 支給月数は、国の支給制度と同じです。

②時間外勤務手当

	H25	H26	H27
支給額	24,228 千円	30,552 千円	28,538 千円
1 人当たり	100,531 円	126,248 円	118,908 円

※ 選挙時の投票事務に支給した手当は含みません。

③扶養手当など (平成 28 年 4 月 1 日現在)

	内 容
扶養手当	1 配偶者 13,000 円 / 月
	2 配偶者以外の扶養親族 1 人につき 6,500 円 / 月
	3 16 歳 ~ 22 歳の子 1 人につき 5,000 円 / 月加算
住居手当	家賃が月額 12,000 円を超える場合、その超えた額に応じて支給 (最高 27,000 円 / 月)
通勤手当	1 交通機関などの利用者 定期券相当額 (最高 55,000 円 / 月)
	2 乗用車などの使用者 通勤距離に応じて支給 (2,000 円 ~ 31,600 円)

※ 各手当とも国の支給制度と同じです。